



令和5年度

仁比山っ子

神崎市立仁比山小学校

学校だより No. 32

令和5年6月27日

文責：校長 秋吉 洋志

(R5年度 8号)

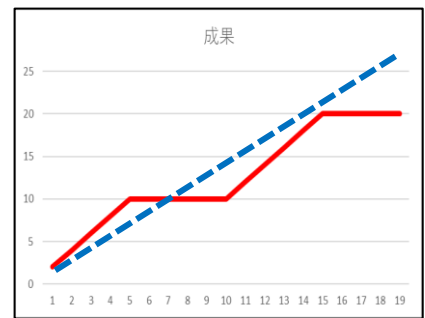
努力の成果は、ある日突然 (全校朝会 校長講話より)

みなさんは何か習い事をしていますか?上手になりたいことはありますか?(勉強、スポーツ、習字、ピアノ…等々の声)

どうすれば上手になりますか?(がんばる、練習する、努力する)

目標を立てて頑張っている人がたくさんいますね。頑張ってもなかなかうまくならず悩んでいる人もいますでしょう。例えば水泳です。がんばっても、がんばってもなかなかうまくならない。他の習い事でも、最初はすぐに上手になったけど、だんだんと伸びなくなったということはありませんか?

実は人間の成長は、グラフの青線のようにまっすぐにはなりません。個人差はありますが、赤線のように努力しても伸びない時期があります。しかし、この間に頭と体の中に力が蓄えられています。ある日突然、「グググ」と急カーブのように伸びる時がやってきます。



あきらめずに努力を続けていると、最後には良い結果が待っています。続けて頑張れる人になってくださいね。

楽しかった親子活動

6月17日(土)の土曜開校日の親子活動には、たくさんのご参加をいただくことができました。ありがとうございました。この場を借りましてお礼申し上げます。

子どもたちもお家の方と共に活動できたことが大変嬉しかったようです。

また、役員の皆様、企画から当日の運営までご配慮いただきました。おかげさまで、思い出に残るすばらしい活動をすることができました。重ねてお礼申し上げます。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生

福祉について学んだよ (3年生)

3年生が福祉体験学習を行いました。指導者は神埼清明高校の福祉について専門的に学ばれている生徒さんたちです。

車いす体験や装具を着用してのお年寄り体験などを通して、様々な立場の方の身になって考える学習を行うことができました。

相手の身になって…と学校ではよく指導していますが、実際に体験することで、深く学ぶことができたようです。



歩くときに重りを付けて歩いたら、重かったです。おじいさんやおばあさんは歩きにくそうだな、と思いました。

車いすで段差を超えるのは大変だなあ…



* 裏面に7月の行事予定を掲載しています。